

新型コロナ、異常な物価高騰…市民生活非常事態の今だから くらしをまもる中野をつくる

日本共産党 前区議会議員

広川まさのり



▶1980年 兵庫県神戸市生▶兵庫県立西宮北高校卒。米・インディアナ州のエバンズビル大学(現代美術専攻)卒業後帰国▶映画助監督を経て、レコード会社に映像作家として7年間勤務、その後独立▶15年の中野区議選で初当選、19年の区議選で惜敗▶現在は党中野地区委員会勤務。「羽田空港新飛行ルート」の中止を求める中野の会」事務局、「中野南部九条の会」運営委員など、市民と野党共闘に奮闘▶家族は妻と2女▶趣味は読書・旅行・バイク



2022年5月22日(日)は、中野区長・区議補欠選挙の投票日です

ウクライナ危機

ロシアの侵略ストップへ 国際世論で包囲し、人道支援強化を

米国留学中に、イラク戦争がありました。戦争は、当事国だけでなく、世界全体に分断をつくります。戦争で犠牲となるのは、市民・子どもたちです。ロシアへ侵略の即時中止をもとめ、声を上げつづけます。

前中野区議会議員 広川まさのり



◀2022年3月28日に参院議員会館でロシアのガルージン駐日大使(左)に、「国連憲章違反」「国際人道法違反」であり軍事行動の即時中止をとめとめる日本共産党の井上哲士参議院幹事長(右)。大使は「本国に伝える」と応じました。



「ウクライナ支援募金」受付中です ※通信欄に「ウクライナ募金」と明記ください。
口座番号 00170-7-98422 加入者名 日本共産党中央委員会

新型コロナ対策

暮らし支援を拡充し、 医療切り捨てストップを



政府はコロナ禍にもかかわらず、病床削減をすすめています。休業支援金など使いにくい支援制度の改善も行おうとしません。今、必要なのは、暮らしの隅々への支援拡充と、医療機関・保健所への支援、ワクチン接種・検査体制の強化です。

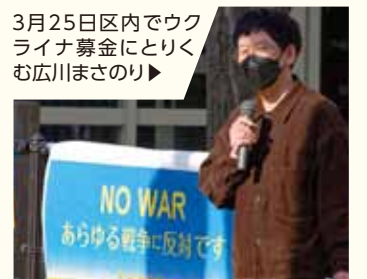
今後も実現のために全力を尽くします

ワクチン接種の体制強化、病床削減の中止、保健所・医療機関・検査体制の拡充、消費税減税の検討、小学校休業等対応助成金などの制度改善、事業復活支援金の抜本引き上げ。

憲法9条改悪や核共有は戦争のリスクを高めます。

憲法9条を活かし 「戦争させない」外交戦略を

自民・公明・維新・国民民主などがすすめる9条改憲。「核兵器の共有」の議論は他国との緊張を高め、いっそうリスクを大きくします。広川まさのりは、ASEANとも協力して、中国なども参加する東アジアサミットを活用強化し、紛争を戦争にしない、あらゆる問題を外交で解決していくための戦略を提案しています。



3月25日区内でウクライナ募金にとりくむ広川まさのり▶



▶ロシアのウクライナ侵略と日本共産党の立場



▶9条生かした外交戦略を

日本共産党

は旧ソ連の時代から
ロシアの覇権主義や侵略を厳しく批判してきました



ソ連共産党を名乗る党が解散して31年。いまのロシア政権は「共産党」とも「共産主義」ともまったく無関係です。

1991年にソ連共産党が解体したとき、「覇権主義の巨悪の党がなくなったことに、もう手をあげて歓迎します」と声明を発表。

旧ソ連がおこなったチェコスロバキアへの侵略(1968年)、アフガニスタンへの侵略(1979年)、などにたいし、社会主義とは縁もゆかりもない覇権主義だと、断固反対をつらぬきました。



日本共産党 全千島返還を主張

旧ソ連が第2次大戦末期に国際約束をやぶり不当に占拠した全千島は、日本の歴史的な領土で、全面返還すべきです。歯舞・色丹は北海道の一部で「すぐに返還を」と主張しています。

自公政権 返還は「歯舞、色丹だけ」に後退

国際社会がロシアへの経済制裁を強める一方、岸田自公政権は、今年度は21億円の「経済協力」。全千島を放棄し、プーチン大統領に「ウラジーミル、君と僕は同じ未来を見ている」(安倍元首相)などというペコペコ外交は破たんしています。転換が必要です。

誰一人とり残さない中野へ

子育て・子育てにやさしい 中野をつくりたい 広川まさのり

日本共産党



子どもが産まれたら、あるいは小学校にあがったら、中野区を離れてしまう。そんなお話をよく聞きます。私自身、娘2人を育てていますが、高い家賃や使いにくい公園…。区議の4年間、その改善に全力をつくしてきました。「住み続けられる中野」を作るために、ふたたび区政で、全力をあげる決意です。

区議4年

広川まさのりが 取りあげ実現しました

要医療的ケア児の保育園受け入れ体制構築 / 子どもの貧困について実態調査の実施 / 就学援助の入学準備金の入学前支給・増額 / プレーパーク・リーダー養成 / 同性パートナーシップ制度など



▲2021年10月8日酒井直人区長へ予算要望書を渡す

日本共産党6/7で区民の声を 届け、暮らしを守る力を大きく

日本共産党中野区議団は、独自の全区民対象のアンケート(4千人以上の方から返信)を実施。区政へ区民の声を届けてきました。

毎年、予算編成時に区長へ要望書を提出しています(2022年度は160項目以上)。

前自公区政が強引にすすめていた哲学堂公園の再生整備計画、区立保育園・幼稚園・児童館の全廃計画を区民と他党派とも力をあわせ撤回させました。



ホームへ
▶党区議団

広川まさのりは中野区政で実現をめざします

- ・ 高校・大学生への給付制奨学金の実施
- ・ 子育て世帯の負担軽減を一給食無償化
- ・ 公営住宅の充実
- ・ 子どもが遊びやすい公園へ改善
- ・ 子どもの権利に係る相談・救済支援
- ・ いじめの解消-不登校児童・生徒への支援
- ・ 少人数学級の推進
- ・ 障害児の療育センターの増設

温暖化対策の強化
二酸化炭素排出削減
再エネ・省エネ促進

リフォーム助成
商店街活性化への支援
新型コロナ影響の支援

高齢者施設の増設
在宅介護を支援する
補聴器助成の実現

災害対策の強化
コミュニティFM 設置
耐震工事・耐火回収支援

あらゆる差別の防止
ハラスメント防止
性犯罪・性暴力を許さない

憲法擁護・非核都市宣言
に基づく平和行政の推進
憲法9条改憲に反対

なにより、いのち。 私の原点

中学生で経験した阪神淡路大震災

中学生時代に実家の西宮市で阪神淡路大震災を経験。身近な人も犠牲になりました。命、暮らしを守る—この時の痛みが政治家としての背骨になっています。



米国留学中に経験した「9.11テロ」

高校卒業後、米国の大学へ進学。そこで9.11テロ、イラク戦争に遭遇。平和が壊れていくのを目の当たりにしました。同時に各国の学生と語り合い、戦争反対は国境をこえて共有できると実感しました。



▲9・11テロを報じる
2001年9月12日付しんぶん赤旗

家族と3.11原発事故

2011年の原発事故をまともに反省しない政治。娘が生まれ、共働きののに保育園に入れない現実。なぜ命や暮らしを軽んじる政治がつづくのか—日本共産党へ入党を決意し2015年区議会議員に当選、子育て施策充実に力を尽くしてきました。



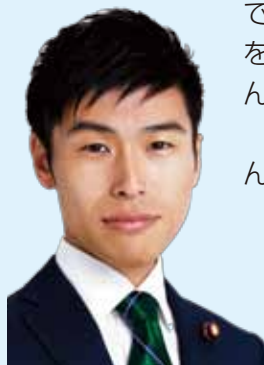
憲法と平和を守り、 子育て世代の願いをまっすぐ届ける 広川まさのりさんへ、絶大なるご支援を

広川まさのりさんは、地域の相談活動や羽田新飛行ルート反対の運動などにとりくんできました。

区議時代には数多くの子育て施策を取上げ、区政施策をリードしてきた力量の持ち主です。

ウクライナ危機に直面し、自民・公明・維新・国民などが憲法9条改憲へのめりになる中、子育て世代の視点で憲法9条まもり、平和をつくる広川まさのりさんが区政に必要です。

私も力をあわせてがんばります。



参議院議員
山添 拓

足を引っ張る自民・公明

酒井区政がコロナ禍にもかかわらず、直接的な区民サービスを削減せず維持した事について、「構造改革というならばもっと大胆に削れ」と具体的な施策を示さず迫り続けました。

区民参加で 酒井区政4年間で実現した主なもの

- ・ 区立保育園・幼稚園の全廃計画を見直し、存続へ
- ・ 児童館全廃計画を見直し、職員増員と機能充実へ
- ・ 子どもの権利に関する条例 / 公契約条例
- ・ 哲学堂公園の児童遊園つづしの計画を撤回
- ・ 旧豊多摩監獄表門(旧中野刑務所正門)を保存活用へ
- ・ 中野区基本構想・基本計画の全面的見直し策定
- ・ 平和首長会議に参加